

世界かんがい施設遺産

こうのみぞ・ひやくたろうみぞ すいろぐん

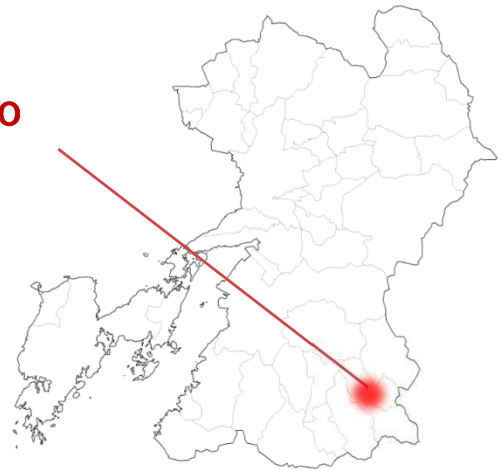
幸野溝・百太郎溝 水路群

[熊本県・湯前町 多良木町 他]

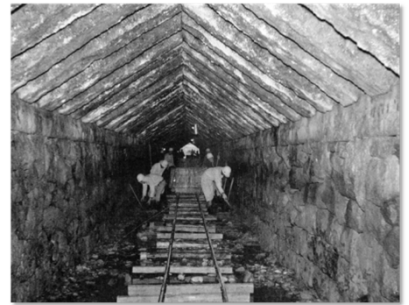
- 陸稲やササマイモ等しか採れない畑地帯だったが、水田開発を目的として、日本三大急流の1つである球磨川を堰き止めて造られた幸野溝が1705年に、百太郎溝が1710年に完成。
- 幸野溝の隧道は、石柱で組まれた合掌造りと呼ばれる建築様式で補強。この方式を採用したのは幸野溝が日本最古。百太郎溝は、藩からの助成がない中で、子供から年寄りまで農民総出で建設。
- 幸野溝土地改良区は、300年に及ぶ水路の適切な維持管理体制に加えて、江戸時代から125haの水源涵養林も所有し、「水を創って、水を守る」という思想も受け継いでいる。

Kounomizo - Hyakutaroumizo Irrigation System

頑強な石トンネルと
先進的環境思想が
受け継がれる水路群



元禄9年 幸野溝大堰築造図(1696年)



幸野溝・石合掌造り

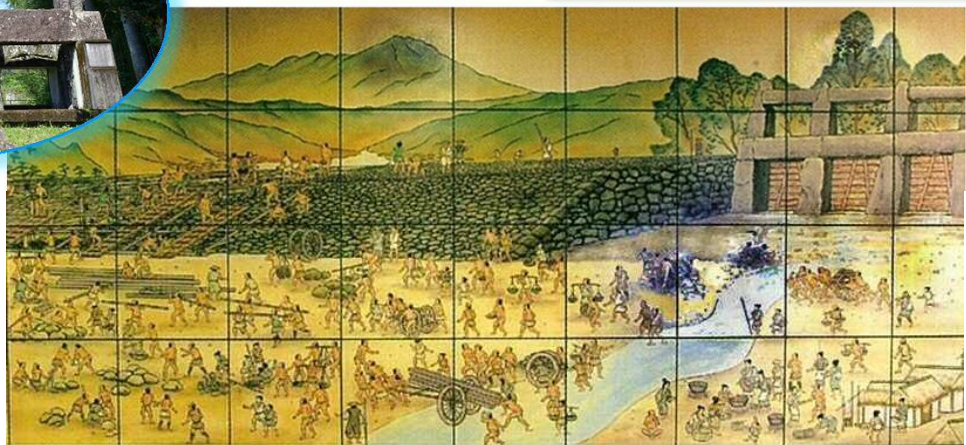


現在の百太郎溝大堰

現在の幸野溝



百太郎溝・旧取入樋門



百太郎溝・大堰構想図